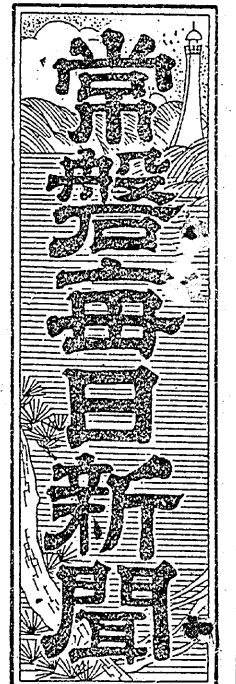


刊夕日三十月一十



定価 一部金紙一ツ金五枚 郵税五厘
廣告料五錢十二ツ 行金五拾錢
日曜祭日の翌日休刊
発行所 常磐毎日新聞社
電話 六二〇
印刷所 常磐毎日印刷株式会社

赤十字デーを前にして (一)

福島支部より

赤十字と云へば、すぐに天幕の上に翻る赤い十字の旗と傷病兵看護の看護婦を聯想するが、それほど赤十字の戦時救護は一般に認識されてゐると共に、大切な使命の一つでもある。

我邦の日本赤十字社は明治十年西南役に際し、時の元老院議員佐野常民、大給恒の兩伯を中心とした有志に依つて組織された篤志救護團體「博愛社」に其の源を發し、爾來至高貴の御保護を忝くして、漸次其の基礎を固め、明治十九年十一月十五日の赤十字條約加盟の勅令に伴ひ、其の翌年社則を改め、社名を日本赤十字社と改稱し、萬國赤十字同盟に加入したのである。

その前後に於ける戦時事業としては、明治二十七年の日清役、同三十三年の北清事變、同三十七八年の日露役であつて、その後大正三四年の青島役及歐州大戰、同七年のシベリヤ事變

等で、最近の日支事變に際して滿洲、上海、朝鮮、内地の陸海軍病院、陸軍運輸部等に二十八箇の救護班を派遣して、軍部の衛生勤務を補助したことは顯著な業績である。

ノート

人間の皮膚の廣さは普通の大人で疊の一疊半、此の三分の一を損めると命が危い

この間災害救護としては明治二十一年磐梯山爆發の際に於ける救護を初めてとして、毎年數萬人を救護してゐるのであるが、殊にその著しい例としては、大正十二年に於ける關東大震災火災の二百餘萬人であつて、その他大正十四年及昭和二年

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

【朝】すまし汁——ハツ頭芋 ねぎ

【晝】焼肴——生鮭 おきな焼

【晩】にしめ——高野豆腐 かつま芋

その前後に於ける戦時事業としては、明治二十七年の日清役、同三十三年の北清事變、同三十七八年の日露役であつて、その後大正三四年の青島役及歐州大戰、同七年のシベリヤ事變

的にも數多くの救護を實施して來たのである。

赤十字社が、斯の如く戦時事業を目的として生まれそれと共に災害救護を實要して來たことは勿論であるが、今日の赤十字社は更に進んで、國民健康の増進、疾病の豫防及苦痛の軽減に關する各種の福祉事業を營むやうになつて來たのである。

即ち、結核の豫防及撲滅、貧困患者の救護、兒童及妊産婦の保護、衛生講習會、少年赤十字等であつて結核の豫防撲滅は大正三年以來各地に診療所を設けて患者の早期發見につとめ、一方收容機關として九箇の療養所を新設すると共に、本社及支部病院内に結核病室を置き或は他の病院醫院等にこれが收容を委託してゐる。



吹けよ朝風

飯村 閑舟

吹けよ朝風 たもとも軽く 波止場に戀しいドラを聞 け × 君よ出船に 別れを惜しむ

切れたテープが懐しい

あれから過ぎた 久しい便り 讀めば熱さの涙ぐむ

吹けよ朝風 追へつけ友へ 呼びては返せむかへ風

信じて行かう

信じて行かう どこまでも 疑ふ心の 醜くさよ

晴れて行かうよ 新しく さつと流して 手を握れ。

君よ、還れよ 避くるなと 願ふる悶え 呼び戻せ

信じて行かう どこまでも 諦めもせで 待つ心地。

高野 澤野 島澤 断定 所象

吹けよ朝風 たもとも軽く 波止場に戀しいドラを聞 け × 君よ出船に 別れを惜しむ

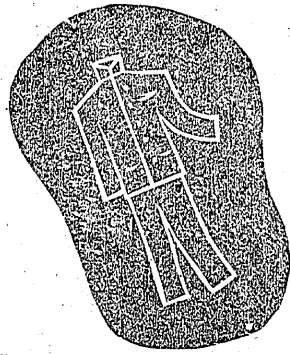
【三碧】金錢問題より目上と意見衝突を起す事ありは和順吉成亥と辰己凶【四緑】病氣怪俄或は親戚關係の心配あるか何れも凶日なれば萬事注意【五黄】我望事に奔走すると雖も横槍が出て失敗する事あり戌亥と辰巳は凶【六白】金談か或は我望事の爲め奔走する事あるも猛進して吉を凶に醸す勿れ東西凶【七赤】病氣怪俄紛失盜難に注意して退き守るに吉未申丑寅凶【八白】勞して頭の上らぬ不平の日なれば水火の難に注意南北凶【九紫】營業上や望事に依て吉利を得る但し水火の難に注意して南北凶

小学生用(長ズボン付)
A 90
B 1.10
特製 2.50
中学生用
特製 6號 3.50
御注文(特上) 6.50均一

ふかや洋服店 三 203

黒小倉通學服賣出

冬服の御用意をなさいましたか 弊店は御満足の頂ける黒小倉服を 澤山取揃へ特價にてお務めしております



貴方の御家庭に

お手不足は御座いませんか 本會を御利用下さい 直に家政婦を派出します

親切 料金は極めて低廉で 妊産婦の御家庭にお留守居番 御病人の付添 炊事や雑用 年寄やお子さんの付添

派出多忙に付會員至急募集 平町紺屋町二(電話呼)六五二 上原家政婦會 會主 産婆 上原通子



福島の主株 一年四分の報賞金差上げ、他に利益配當 一世帯貳千圓迄御貸付致し(株券の倍額) 株券御不用の場合、證券會社御引受致し 御貸付の御返済、株主本意に御取扱致し 法律經濟の御相談は無料御引受致し 本店同様營業を開始いたしました 御利用下さい

各地代理店募集 内郷出張所 平潟出張所 平潟本町 如何なる御家庭にも なくてはならぬ必需品

高級 日の出磨粉 値段が安く而も極少量でも何でもキレイになり、お手をアラス事なく僅かの時間で早くキレイになる衛生と緊縮とを兼備せる、眞に時代の要求品であります是非御試用の程おすめ致します 特約店 芳賀商店 平白銀町(大音堂向)

月曜 是非

就職兒の操行點

世相の深刻化と共に、兒童の職業戦線進出も目覚ましきものあり、平職業紹介所も、此の社會的情勢に呼應して、十日より開始された宣傳週間を利用し、就職口の開拓に精進して居る。

而して就職兒童數は目下調査中とし、未だ適確な數字は明らかにされて居ないが、連絡十四小學校を通じて約百五六十名に及ぶものと豫想である。

是等の兒童は、父母の膝下を離れ、大人の間に互して、セチ辛い社會の波に揉まれつゝ、生計の途を求め喜んで勤勞に従事する雄々しい心情の反面に、また痛々しい可憐さを思はせるものがある。されば、平職業紹介所も、此の社會に巢立つ小さきものゝ爲めに、過ちなかれと、その指導に熱意を傾ける事となり、今年からは學業成績以外に特に彼等の健康状態に留意し、就職直前に當つて細密な身体検査を行ふ由である。

勿論斯くある可きが當然であるが更に吾人は彼等の紹介斡旋に就いて重要な項目である『操行』の點に就いて一考を煩し度い。

即ち從來小學校で行つて居る操行調査は、受持教師の感情に依つて左右される場合が多く、これが學業通信簿に甲、乙、丙といふ具合に記入されて居る。

誠に形式一点張りな、ルーズな點がある。此の兒童の素行調査に對し、もつと醫學的な又は科學的な根據の上に立つた調査の必要を認め、連絡小學校に特に嚴重な注意を促し、將來の兒童就職上に惡結果を來す事なく、就職率の向上を圖るに努めてもらひ度いのである。

成績優良の折紙附さる

平庶民金庫が 監査を受けて

石城駐在樋口産業主事補は目下全郡下の産業組合信用組合の業務執行の監査を行つて居るが去る十、十一の兩日監査した平庶民金庫の成績は執務營業共に優良と折紙を附された其の資産總額は四十八萬七千六百三十三圓七十一錢、貸付金卅一萬五千九百九十六圓廿八錢、貯金額廿六萬八千九百七十九圓、貯金の細目は組合家族の貯金は九萬二千七百六十五圓九十三錢、會員外貯金が六萬四千五百八十一圓六十錢、會員貯金が六萬九千二百六十四圓二十二錢、團體貯金は四萬一千四百八十六圓十五錢である。

成績品の準備 平町

第一、第二、第三各小學校では来る二十二日より三日間石川郡淺川小學校に於

區長會議

明十四日に

平町役場では明十四日午前十時より役場會議室に市内各區長を招集して左記諸案を協議する

- 一、入營兵士送別會開催の件
- 一、水道改正條例實施の件
- 一、濟生會治療卷利用の件
- 一、貧困者調査の件
- 一、夜警實施の件
- 一、防火運動實施の件
- 一、青訓後援會の件
- 一、納稅督勵の件

内郷消防閱檢

内郷消防組の秋季檢閱は本月廿六日午前十時より高坂小學校庭に於いて行はれる事に決定した

濱三郡陸上競技 選手權決定

昨日入山炭礦に

七十五名の出場者勇躍して

既報入山炭礦競技部主催の第一回濱三郡陸上競技選手權大會は昨日午前十一時より同礦グラウンドに於て舉行先づ出場選手七十五名の入場式あり小山田會長開會の辭を述べ審判長青野照夫の競技に關する注意あつて百米豫選をトップに開始されたが各種目に於ける最高記録は左の如くであつた (百米)十一秒八入山西田

就職口の開拓に 關西まで乗出す

平商校長が生徒を集め 種々希望を聴取

過般來卒業生の就職斡旋に努めてある平商矢野校長は愈々來る十三日より一週間の豫定で關西方面に就職口開拓運動に出張する事になつたが之が爲め本日午後一時より卒業生一同を講堂に集め懇談會を催し種々希望等を聴取した

大野縣道陳情 大野村字玉山より湯ノ口に至る縣道は本年度に仁井田川改修工事が實施されたので縣の匡救事業に編入されず本年度には是非編入着工せられ度いと吉田村長外山野邊草野兩區長が本日平土木監督所に陳情した

町村長の會議

石城郡町村長支會總會は本月十三日午前十時より平町役場會議室に於いて開催左記諸案を協議した

會議

けふ役場に

- 一、入營者附添に關する件
- 一、人營現役兵に對する支會長送辭の件
- 一、支會役員旅費規定の件

体育制定

警女合格者

警女では去る一日より一週間全日本体育聯盟制定競技會の規定に基き全校生に對し検査を行つたが合格者は左の如くである

- (二級)磯上チヨウ外三十九名(二級)荒川チカ外九十名(三級)會田キム外百六十五名

平町人事

回出生

- △鎌田四六 當時東京市江戶川區小岩町三丁目入江信三郎氏 二男俊昭
- △二丁目三 酒井四郎氏 長女澄子
- △大町六 吉田平一氏 長女瑞子

回死

- △大町十七 利松氏母 丹野スセ(五八)
- △田町六十 與之助氏 父大沼乙次郎

御用印刷物の總代理 常磐日印刷株式會社

電話 三六〇番

今晚水道を断水

排水路工事の爲めに
平町役場では今十三日午後十時より十四日午前二時迄左記町内の水道を一時断水する是れは仲町地内排水路工事の爲めである
仲町、鍛冶町、南町の一部、十五丁目、堂ノ前、材木町

平消防組の 慈善演藝大會

長唄と舞踊賑々しく

平消防組では平町に於ける
共済事業を助成する爲め十八日午後六時から聚樂館に於いて慈善演藝大會を開催する、出演者は杵屋十茂氏花柳徳三郎の社中、長唄及び舞踊で特に新妻久満夫氏作の石城音頭や童謡踊り等も差し加へて番組賑々しく當日の出しもの左の如くである、會費卅銭

紅葉の橋、童謡お月さま
長唄四季の眺、童謡紙人形、長唄秋の色種、同茶づくし、同吾妻八景、同手習子、同春秋、同越後柳子、新作石城音頭、長唄老松

防火デー

各學校豫定

平町各中等學校及び各小學校に於ける来る十五日の防火宣傳デー當日必行事項左の如くである
一、掲示板及び玄関に火

平第一校の 書方指導

書家を招く

平第二小學校職員は明日午後二時より同校に於いて双葉郡新山町の書家半谷松湖氏を招き書方の實地指導を受ける事になつたが一般希望者の參觀歓迎する由

追善園墓

佐々木帥の

磐炭園墓俱樂部主催の故園墓師匠佐々木逸次郎氏追善園墓大會は昨日午前十時より内郷村淺野記念館に於て催されたが出場者は五十餘名にて入賞者は左の如くであつた
一宮下秀貫2森文雄3瀬尾善之進4戸江友次郎5熊田長太郎

委任状偽造

二百五十圓騙取

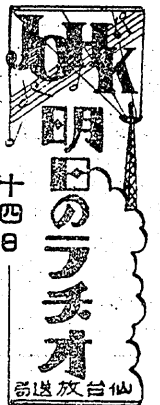
詐欺常習犯捕る

平町字下川原二居住茨城縣久慈郡東村字小澤普一〇二生れ食肉商仲村字之松(音)は昨年六月中鎌田町清野カツより据置貯金通帳二冊の保管方を依頼されたのを奇貨とし委任状を偽造し其を擔保として南町の羽石徳太郎から百圓を借受けたのに味を占め本年九月に再び書類一切を偽造して大工町三森三平より百五十圓を借り

珠算競技

第二校に開く

平第二小學校では来る二十日午前九時より尋常科五學



明日の天気
今夜は北の風雨明日は北西の風天気良なる見込

今晚の部

後六〇〇(子供の時間) 童話劇「これはたのび箱」サンデーサークル
後六二〇(正英語講座) 四(後一)渡邊半治郎
後七三〇(講演) 世界海軍の現勢 伊藤正徳
後八〇〇(浪花節) 藤堂

空気銃で鳩を獲る

狩獵法違反で取調中

平窪村大字中平窪守横枕一六佐藤忠勝(二)は去る二日無免許でダイア空気銃を使用し飼鳩を獲つた事發覺し狩獵法違反で平署の取調を受けた

豚コレラ

豫防注射

本縣では豚コレラ豫防の爲め左の日程で郡下千七百七

列車と衝突して

助手を惨死せしめた

運轉手の公判

既報郡山市境ノ越三四本間武雄方トラック運轉手太田孟(二)が過般双葉郡末續トネルに入口で列車と衝突助手を惨死させた業務上過失致死罪並に過失汽車往來妨害事件の公判は来る二十日午前九時より平區裁判

四時橋の 架替陳情

川前村字小川地内四時橋は最近腐朽甚だしい結果去月

明日の部
前七〇〇 基礎獨語講座(二十五) 橋本忠夫
前九一〇 料理献立「エツグ」スタンレー朝倉長吉發表
前一一〇 家庭講座「精神病に對する世人の誤つた考へ」兩宮保衛
後一〇〇 五映畫物語「母子よ」有阪末廣
後二〇〇 家庭講座「筆のお稽古」(三)村田松泉

美味! 芳醇!

宗正らひた

山崎合名會社
電話一〇番

一冊の代金で御希望通りな五冊の雜誌が自由に讀める
川崎巡回文庫
電六三〇番
(申込次第規則書進呈)



【禁無斷轉載上演映畫】

寶井馬琴演
山本英春畫

第八十八回 血に飢ゆる村正

發揮した惡劍の力

萬字屋の若い衆は毎度來ては大金を使って今度は八ッ橋樓の座敷開きをした佐野の大盡ゆえ

若「エー旦那様お歸りになりますか」

次「ア、一旦萬屋へ下らうと思ふ」

若「エー御送り申します」

次「氣の毒だな」

若「イエ毎度御最眞になりまする私お送り申すのは役でございませう」

と氣輕に次郎左衛門の雪駄を出す夫をばいて表へ出たが夜の八ッ橋でございませう、何ぼ吉原でも寂と致しました、門へ出ると表二階で番頭、新造船橋の聲

船「橋の戸さん今化物が歸りんしたよ」

といふ聲諸共に二三人の女の聲でオホ、オホ、と高笑ひ、瘡に障つた次郎左衛門、然し夜が明けて俺が立つて終つた後で吠面をするだらうと二階の方を見て居りました

次「重公何か踏んだやうだ」

重「ヘエ一寸お待ちなせいで私の下駄へ足を載せて御出なさい、御雪駄を」

重「ナニ宜しうございませう」

と紙を出して次郎左衛門の穿いて居た雪駄について

重「ナニ宜しうございませう」

と紙を出して次郎左衛門の穿いて居た雪駄について

重「ア、是りや飛んだ事をした」

と邊りを見たが誰ひとり來る者もない様子、固より惡劍村正なれば血を見ると氣が荒くなりモー一人切つて見れば夫だけの罪に身に

ある拙者、一人切るも百人切るも同じ事確かに來て居る榮之丞、八ッ橋諸共打殺し萬屋夫婦や阿波太夫を殺して是までの腹癒せをなし

詰りは切腹して丁さへすれば何の事も済むと覺悟をなしたか次郎左衛門裾を

らげて萬字屋の門をトン

次「開て呉れ」

といふ聲は今出ていつた

佐野の大盡

若「佐野の旦那様でございませうか」

次「萬屋へ行つたら何分癪込んで起きてくれな、夫ゆえ歸つて來た」

若「重太はどう致しました今聞けます」

次「重吉は後から參る」

若「さうでございませうか」と云ひながらガラリと開けた門の口血刀下げたなり

にヌツクリ這入る次郎左衛門、若い衆は驚いて其儘土間へ座つて了りました

次「後を締めて確つかり締りを致せ、貴様達の生命を取りに來たのではない、寶生榮之丞、八ッ橋はじめ掛り合の者に用があるのだ早く締ろ」

若「ヘエカ、畏まりました」



ございませう、此頃犬がふえたので諸方へして置くもんだから

次「犬のか夫は氣の毒だな」

重「ナニ宜しうございませう」

と紙を出して次郎左衛門の穿いて居た雪駄について

重「ナニ宜しうございませう」

重「ア、是りや飛んだ事をした」

と邊りを見たが誰ひとり來る者もない様子、固より惡劍村正なれば血を見ると氣が荒くなりモー一人切つて見れば夫だけの罪に身に

ある拙者、一人切るも百人切るも同じ事確かに來て居る榮之丞、八ッ橋諸共打殺し萬屋夫婦や阿波太夫を殺して是までの腹癒せをなし

詰りは切腹して丁さへすれば何の事も済むと覺悟をなしたか次郎左衛門裾を

らげて萬字屋の門をトン

次「開て呉れ」

といふ聲は今出ていつた

佐野の大盡

若「佐野の旦那様でございませうか」

次「萬屋へ行つたら何分癪込んで起きてくれな、夫ゆえ歸つて來た」

若「重太はどう致しました今聞けます」

次「重吉は後から參る」

若「さうでございませうか」と云ひながらガラリと開けた門の口血刀下げたなり

にヌツクリ這入る次郎左衛門、若い衆は驚いて其儘土間へ座つて了りました

次「後を締めて確つかり締りを致せ、貴様達の生命を取りに來たのではない、寶生榮之丞、八ッ橋はじめ掛り合の者に用があるのだ早く締ろ」

若「ヘエカ、畏まりました」

子へ昇らうとする若い衆も黙つても居られませんと見えて

若「人殺……」

と皆までいはず立戻つて次郎左衛門水も溜らず、籠釣瓶其儘二ツになりまし

た所が小さい店とは違ひ萬字屋位の大籠は何も彼も大難破でございまして大引け

から先は若い衆の預る所で其の若い衆が殺されても氣が付かないと見えて誰も出

て來る者もございませう、次郎左衛門は勝手知つたる

二階の梯子昇りさる所へ客と女郎の二人連れ小便でへ

も行くのか、ヒヨロヒヨロ歩

きながら次郎左衛門の姿を見て

客「何だえ汝は刀なんぞを提げやアがつて、己れ誰だと思ふんだ、御大工棟梁の坪内を知らねえかマゴ」

しやアがると蹴殺すぜ」と亂暴にも酒の上とは云

ひながら次郎左衛門へ組付く所を体をかした次郎左衛門横に拂つた一文字に首

は階子段からコロコロと轉げ落ちました

魁「アレツツ」

と悲鳴を揚げる花魁を返す刀に次郎左衛門バラリ

ズンと切つて落しました。

科人婦科外 院醫坂井

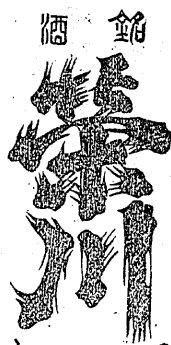
町田町平
番九五五話電

中村齒科醫院

平町銀治町七

最優等賞 於福島縣第九回清酒品評會
優等賞 於東北六縣第六回清酒品評會

濱三郡特約店 永山酒店
平・田町 電二〇七番



入賞披露

玉屋洋品店
平町田町通電話六五六番

鼻病、腦病
化學治療藥 **ビノサン**
小壹圓貳拾錢、中貳圓、大五圓
蓄膿症其他鼻病と頭痛症神經衰弱等の諸症が簡單にして他に類の無い一日一回の用藥で手輕に僅かな費用で治療の出来るビノサンが發表されました今すぐ用て劃期的快癒の喜を得て下さい
御來店の方に鼻病説明書無代進呈此廣告
御持參の方に一人一回試藥致します
福島縣平町白銀町五(千代メッキ店裏)
石城郡特約店 **村山書店**
販賣御希望の御相談に應ず